


講座番号	講座名			申込期限	7月7日(土)
10	 復興教育学 –ESD 持続可能な開発のための教育– (気仙沼)				
実施場所	気仙沼中央公民館 (気仙沼市魚市場前1-1)				
担当講師	特任教授 小金澤 孝昭 ・ 教授 市瀬 智紀 ・ 准教授 溝田 浩二 東京大学 海洋アライアンス海洋教育促進研究センター 主幹研究員 及川 幸彦 河北新報社 防災・教育室 部長 鈴木 淳				
受講対象者/定員	現職教員・市民一般/10名				
受講料	7,200円 ※詳しくはP.4の「公開講座ご受講について」をご覧ください。				
日時	9:30～11:00	11:10～12:40	13:20～14:50	15:00～16:30	
7月21日(土)	持続可能な開発のための教育とは何か? (担当:小金澤)	基礎基本(読解力)と持続可能な開発のための教育(担当:鈴木)	持続可能な開発のための教育カリキュラム(基礎と総合)(担当:及川)	学校と地域との連携の進め方 (担当:及川)	
7月22日(日)	食教育を事例にした持続可能な開発のための教育 (担当:小金澤)	環境教育を事例にした持続可能な開発のための教育 (担当:溝田)	多文化理解教育を事例にした持続可能な開発のための教育 (担当:市瀬)	持続可能な開発のための教育ワークショップ (担当:小金澤・市瀬)	
講座のねらい	<p>持続可能な開発のための教育(E S D)の具体的内容や授業プログラムについて概説する。持続可能な開発のための教育は、基礎基本学力と総合的な学習を組み合わせることで生きる力(学習指導要領)の育成を図り、学校全体での取り組みや地域との連携をとることが主な内容である。今回は基礎・基本学力分野のうち、読解力を新たに取り上げ、新聞を活用した読解力育成の方法も取り入れた。総合的な学習分野では、多文化理解、食教育、環境教育を取り上げた。また、持続可能な開発のための教育の学校現場での実践事例も紹介する。</p>				
備考	<p>①上記講座は教育職員免許法別表第3備考第6号の規定に基づく免許法認定公開講座として開講を予定しており、希望される場合は1単位が認定されます。希望される場合は「免許法認定公開講座受講申込書」の記載方法に沿って記載して下さい。※単位修得希望の場合、講座終了後試験がございます。気仙沼(16:40～17:40)、宮城教育大学(16:10～17:10)。</p> <p>②上記講座は教員免許状更新講習と併せて開催していますが、この冊子では公開講座として案内しており、更新講習としての受講を希望の場合は、本学ホームページをご覧ください。</p> <p>③上記の2講座は同じ内容になりますので、どちらか一方を受講して下さい。</p> <p>④日付ごと、単元ごとの受講はできません。</p> <p>⑤昼食は各自ご用意下さい。</p>				